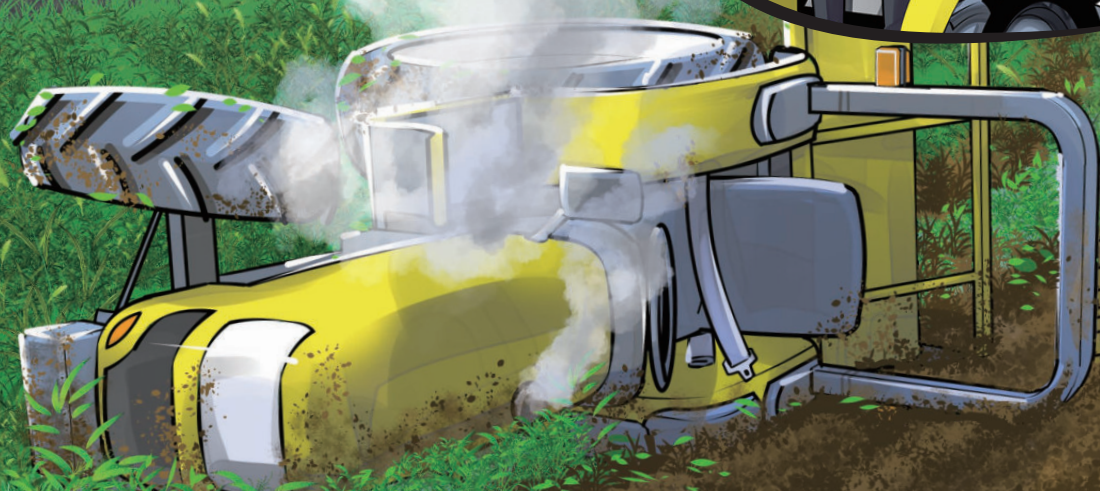


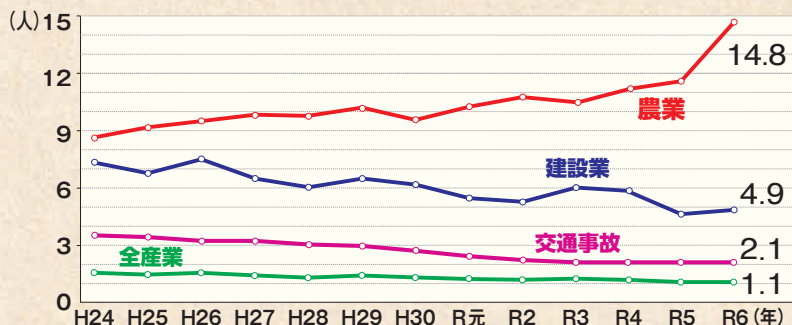
安全確認と予防対策で 公道での農機による 死亡事故を防ぎましょう!

助かった...



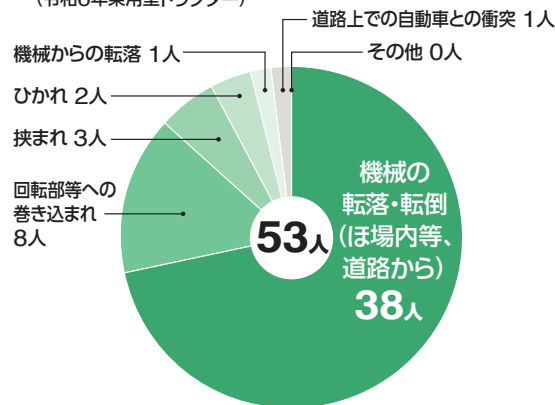
農作業中の死亡事故は一般交通事故の**約7倍**、建設業の**約3倍**にも及びます。
特に機械事故では、用水路等への転落や傾斜地での横転などの
「転倒・転落」事故が多く発生しています。

■ 10万人あたり事故死亡者数の推移



出典: 死亡者数 農作業死亡事故調査(農林水産省)、死亡災害報告(厚生労働省)
就業者 農林業センサス、農業構造動態調査(農林水産省)、労働力調査(総務省)
令和6年中の交通事故死者数について(警察庁)

■ 原因別の農業機械作業に係る死亡者数
(令和6年乗用型トラクター)



出典: 農作業死亡事故調査(農林水産省)



公道での農業機械の転落・転倒による交通事故を防ぐために
以下のポイントに注意しましょう!



ポイント
1

確実な運転操作とブレーキ連結の確認

ハンドルやブレーキ操作のミスは、道路等からの転落・転倒に繋がります。道路走行時には、左右のブレーキを連結し、道路状況に応じた、確実な運転を心がけましょう!

ポイント
2

安全キャブ・フレームの装着とシートベルト・ヘルメットの着用

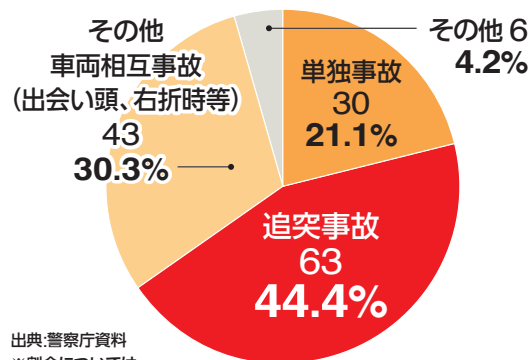
救命効果の高い安全キャブやフレームが付いているトラクターを利用しましょう。追突時の投げ出しや頭部損傷を防ぐため、シートベルトやヘルメットを装着しましょう!

公道上で農業機械に乗用車が 追突する事故が多く発生しています！

農業機械は走行速度が遅く、道路上での農業機械の事故のうち**追突事故が全体の約4割**を占めております。特に薄暮期や夜間は後続車から前方を走行する農機が発見しづらく、追突事故が発生しやすいので、両方の運転者が追突事故を防ぐための対策をすることが重要です。



〈 事故類型別重傷事故件数 〉
(令和3年～令和7年合計)



出典:警察庁資料

※割合については

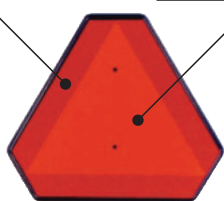
小数点以下第2位を四捨五入

合計 142件

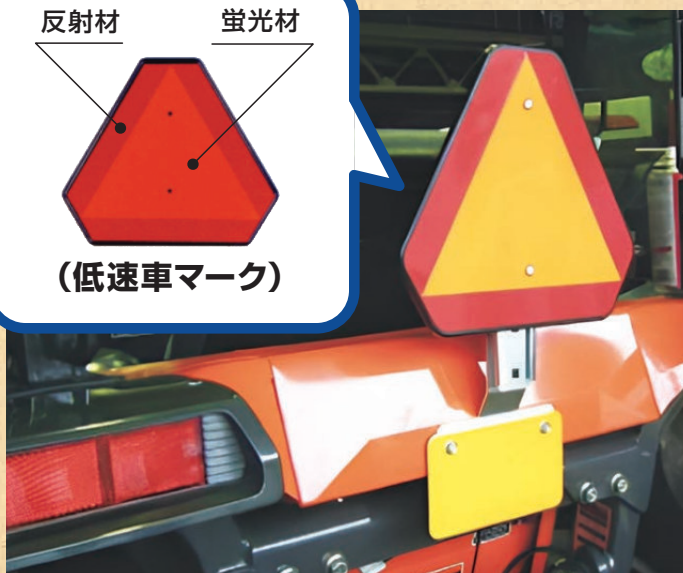


低速車マークの設置

反射材 蛍光材



(低速車マーク)



乗用車を運転する皆さま

農業機械のような、特殊な自動車には「**低速車マーク**」の設置を推進しています。ドライバーの皆様は、**前方にこのマークを付けた農業機械を発見したら、減速する等**、追突を防止する行動をお願いします。また、幅の広い作業機を装着して走行している場合もあるので、追い越す際にも作業機の車幅に十分ご注意ください。

農業機械を運転する皆さま

農業機械は、走行速度が遅いため、公道走行時は後続車からの発見が遅れ、追突される可能性があります。追突から自分の身を守るためにも、後方から視認しやすい「**低速車マーク**」を設置しましょう。